福岡市民病院　地域連携広報誌

FCH

Fukuoka City Hospital

Vol.39
2021 Autumn

○消化器センター・食道疾患センター
・消化器外科、消化器内科、内視鏡について

○福岡東部オープンカンファレンス開催のお知らせ
（COVID-19に対する福岡市民病院の取り組み）

○患者さんのご紹介方法

地域医療支援病院
地方独立行政法人福岡市立病院機構
福岡市民病院

福岡市博多区吉塚本町13-1
TEL 092-632-1111　FAX 092-632-0900
http://www.fcho.jp/shiminhp/

福岡市民病院　外来担当医一覧表（受付時間：平日　午前8時30分～午前11時）

◎：新患　●：再来

診療科		専門分野	医師名	月	火	水	木	金
消化器センター・食道疾患センター	消化器外科	消化器外科，一般外科	東 秀史	○		○		
		消化器外科，食道外科，一般外科	西田 康二郎		○		○	
		消化器外科，一般外科	西村 章					○
		消化器外科，一般外科	池田 真一郎		○			
	消化器内科	消化管一般，病態栄養	髙橋 俊介	○	内視鏡	透視	○	透視
		消化管一般	岩尾 梨沙	内視鏡	内視鏡	○	内視鏡	内視鏡
		消化管一般	橋本 憲和	内視鏡		透視	内視鏡	○
		消化管一般	長田 美佳子		○	内視鏡		内視鏡
		消化管一般	後藤 綾子	内視鏡				
肝・胆・膵センター	肝臓外科	肝・胆・膵外科，胆石外来	二宮 瑞樹	○		○		
		肝・胆・膵外科，胆石外来	武石 一樹	○		○		
	肝臓内科	肝・胆・膵	小柳 年正		○	○		○
		肝・胆・膵	上田 哲弘	○		○	○	内視鏡
		肝・胆・膵	樋口 野日斗		○	内視鏡	○	○
		肝・胆・膵	中村 吏	○				
血管外科		血管外科，腎不全外科	江口 大彦		○			○
		血管外科	川久保 英介	○				○
腎臓内科		腎臓内科一般，血液浄化	池田 裕史	○	○	○	○	○
糖尿病センター	糖尿病内科	糖尿病	坂井 義之	●	◎	●	●	◎
		糖尿病	柴田 茉祐	◎	●	●	◎	●
感染症内科		感染症	斧沢 京子				交代制	
		感染症	南 順也				交代制	
		感染症	大石 涼				交代制	
内科		※曜日による交代制		柴田茉	坂井	池田裕 樋口	小柳	中村吏
放射線科		画像診断一般，IVR	清澤 恵理子	エコー（超音波） ※交代制				
		画像診断一般	楠 正興					
		画像診断一般	村山 佑里子					
		画像診断一般	安部 時子					

診療科		専門分野	医師名	月	火	水	木	金
ハートセンター	循環器内科	循環器一般，虚血性心臓病，心不全	弘永 潔	●		◎	◎	
		循環器一般	大坪 秀樹	◎	◎			●
		循環器一般，不整脈	小河 清寛		● 不整脈	● 不整脈		
		循環器一般	松浦 託				●	◎
		循環器一般	池田 宗一郎		●			
		循環器一般	渡邊 髙徳			●		
		循環器一般	田中 雄大	●				
		ペースメーカー　第①③水曜午後				●		
脳神経・脳卒中センター	脳神経外科	脳血管障害，神経外傷，脊髄疾患，脳腫瘍，てんかん	平川 勝之	○	手術のため予約制	○		
		脳神経外科一般，救急	吉野 慎一郎					○
		脳血管障害	福島 浩				○	
		脳神経外科一般	廣田 篤					○
	脳神経内科	脳神経内科一般	長野 祐久	◎	●	●	●	◎
		脳神経内科一般，脳血管障害	中垣 英明		◎		●	
		脳神経内科一般	柴田 憲一	●		◎		
		脳神経内科一般	向井 達也				◎	●
整形外科		脊椎外科	齊藤 太一	○			○	
		股関節外科，膝関節外科	糸川 高史		○		○	
		脊椎外科	入江 努			○		○
		脊椎外科	田中 哲也	○		○		
		股関節外科，膝関節外科，脊椎外科	中原 寛之		○			○
		脊椎外科，外傷	青野 誠	○			○	
		整形外科一般	竹内 龍平			○		
眼科		眼科一般	前田 真奈美	○	○	○	○	○
		眼科一般	中村 円佳	○	○	○	○	○
救急科		救急医学，集中治療医学	小野 雄一					
集中治療部		救急医学，集中治療医学	柳田 雄一郎					

地域医療連携室直通（平日 8：30～17：00）
TEL：092-632-3430　FAX：092-632-3431

編集・発行
地方独立行政法人　福岡市立病院機構
福岡市民病院
〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13番1号
TEL 092-632-1111　FAX 092-632-0900
http://www.fcho.jp/shiminhp/

■受付時間：平日8：30～11：00
■休診日：土日祝日・年末年始（12/29～1/3）
急患は救急外来で24時間対応します。

Gastroenterological surgery

消化器外科

消化器内科と共に消化器疾患の治療を行っています。

主な対象疾患である食道癌，胃癌，大腸癌に対しては、手術，化学療法，放射線療法（他院と連携）を組み合わせた集学的治療によって、各症例に対して最適な治療法を提案しています。

手術だけでは当然限界があり、術前・術後の補助療法（化学療法，放射線療法）も非常に重要だと考えています。

化学療法は、消化器外科・消化器内科・薬剤部・がん専門看護師・栄養士によるカンファレンスを毎週行い、全員が納得できる治療レジメンを検討しています。化学療法症例数は年々増加しておりますが、特に高齢患者さんの場合は積極的治療だけを押し付けることが無いよう、生活の質を重視した治療を心がけています。

その他、鼠径ヘルニアや尿膜管遺残、正中弓状靭帯圧迫症候群といった症例に対する腹腔鏡手術も積極的に行っています。

急性虫垂炎や腸閉塞などの救急疾患に対しても、24時間対応しています。

2021 年度のメンバーは、東秀史 副院長・西田康二郎 消化器外科科長・西村章・池田真一郎 の 4 名です。チーム診療制を実施しており、全ての入院患者さんを全員で担当することによって、より質の高い医療を提供することを目指しています。

2020 年は、西村医師が当科での直腸癌に対する腹腔鏡下手術で「日本内視鏡外科学会 技術認定医」を取得しました。

消化器外科　手術症例数

疾患	2020年度	2021年度　上半期
食道癌、食道胃接合部癌	10	4
胃癌	22	15
大腸癌	53	30
その他	101	48
計（症例数）	186	97

その他：食道裂孔ヘルニア、鼠径ヘルニア、虫垂炎、腸閉塞、消化管穿孔　など

2020 年 4 月 1 日より福岡市民病院 食道疾患センターを設立しました。

食道悪性腫瘍のみならず、食道良性腫瘍や食道裂孔ヘルニア、胃軸捻転、難治性逆流性食道炎など幅広く対応しています。

御紹介いただく食道疾患症例数は年々増加しており、特に食道悪性腫瘍を多く御紹介いただけるようになりました。

手術を行わずに化学放射線療法で完全奏効が得られた症例も複数あり、各症例に最適な治療法を提案・実施しています。

良性疾患に対しては内科的治療を第一選択としますが、難治性の症例や手術が望ましいと判断される症例に対しては、積極的に低侵襲手術を行っています。

食道疾患にお悩みの患者さんや、どこに紹介しようかと迷われる先生方にとって、安心して検査・治療をお任せいただけるセンターとなるよう、これからも努力してまいります。

食道疾患として御紹介いただいた症例数

疾患	2018 年度	2019 年度	2020 年度
食道悪性腫瘍	5	15	19
食道良性腫瘍	2	3	0
逆流性食道炎	22	14	12
食道裂孔ヘルニア	0	0	3
他	1	1	3
計（症例数）	30	33	37

●profile

消化器外科科長

西田　康二郎

日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医
日本食道学会食道科認定医

Gastroenterology

消化器内科

消化器内科では、早期胃癌や早期大腸癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）、クローン病や潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患、消化管出血や腸閉塞、異物誤飲等の消化管救急診療、機能性ディスペプシアや過敏性腸症候群などの機能性疾患、消化器癌に対する抗がん剤治療など、消化器の癌診療から救急疾患、慢性疾患まで広い領域にわたり、24 時間体制で対応しています。

また、消化器内科・外科・放射線科・薬剤部・栄養科など多部門と回診や定期的カンファレンスで連携をとりながら、患者さんに最善の医療を提供できるように努力しています。治療後は隔月で消化管術後カンファレンスを行い、症例毎に臨床経過から術前診断、術後の病理評価まで丁寧な議論を行い理解を深めるとともに、周辺の医療機関の先生方とも WEB を通じてカンファレンスに御参加いただき、議論を深め連携を行うことで地域医療への貢献を目指しています。

診療スタッフには各学会の専門医・指導医を有しており、経験豊富なベテラン医師と若手医師が協力し、エビデンスに基づいた医療提供を心掛けて日々診療を行っています。施設認定としては、日本消化器病学会・日本消化器内視鏡学会・日本消化管学会の指導施設、日本がん治療認定医機構の認定研修施設に認定されています。

福岡市民病院消化器内科は出身教室である九州大学病態制御内科学（第三内科）と連携し、これからも高水準の知識・技術とエビデンスに基づいた医療を患者様に提供できるように日々努力してまいります。

●profile

消化器内科科長

髙橋　俊介　医学博士

日本内科学会指導・総合内科専門医・認定医
日本消化器病学会指導医・専門医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本消化管学会胃腸科指導医・専門医・認定医
日本静脈経腸栄養学会認定医
日本病態栄養学会専門医・NST コーディネーター・研修指導医
日本消化器学会九州支部評議員
日本消化器内視鏡学会九州支部評議員
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

Endoscopic medical treatment

内視鏡診療

当院の内視鏡室は平成 26 年 11 月に本館 3 階から 1 階へ移設し、透視室へのアクセスや内視鏡設備、医療機器を充実させており患者さんが安心して検査や治療を受けていただけるように環境を整備しております。

通常の消化管内視鏡診療に加えて、早期消化管癌の基本治療である ESD（内視鏡的粘膜下層剥離術）や、胃・大腸ポリープに対する EMR（内視鏡的粘膜切除術）も積極的に行っており、当院では令和元年度の食道・胃・大腸の ESD は合計 83 件、EMR・ポリペクトミーは 367 件施行しました。

静脈瘤破裂を含む消化管出血やイレウスチューブ挿入、バルーン拡張術、異物除去術などの緊急内視鏡処置や、近年では外科と連携し LECS（腹腔鏡・内視鏡合同手術）を含めた術中内視鏡も施行しています。

また、膵胆道内視鏡診療として、胆膵癌や胆管炎の検査・治療である ERCP（内視鏡的逆行性胆管膵管造影）や EST（内視鏡的乳頭括約筋切開術）、ステント挿入、ドレナージ、総胆管砕石術も増加傾向にあり、令和元年度の ERCP は合計 129 件でした。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行期も検温・室内換気・消毒の徹底・スタッフの PPE（個人用防護具）、学会提言を下に作成した検査前の問診票チェック等、感染対策を徹底し診療を行っています。

救急内視鏡診療も含めて 24 時間体制で対応しており、福岡市の中核病院として、地域住民の皆様に安全で良質な医療を実践できるように努めてまいります。

Gastroenterology Center & Esophageal Disease Center

消化器センター ＆ 食道疾患センター

当院は、地域の中核病院として、消化器･食道疾患･肝胆膵・脳神経脳卒中・糖尿病・ハート・腎の 7 つのサブセンターを中心とした、高度急性期医療、高度専門医療を展開しています。

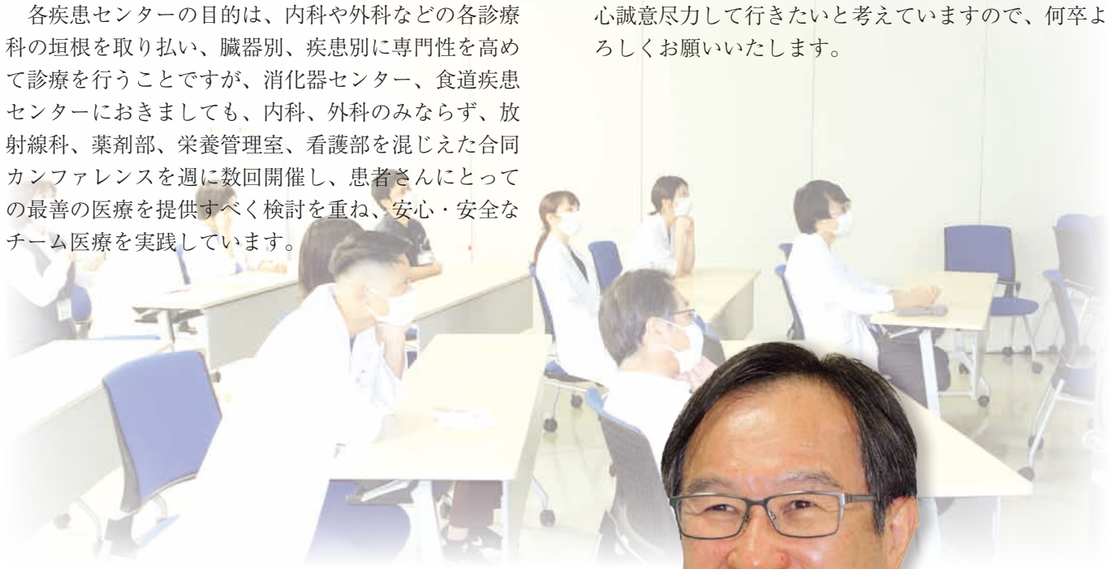
その中で消化器センター、食道疾患センターは、食道から直腸までの消化管疾患を対象としています。食道癌、胃癌、大腸癌などの悪性疾患のみならず、逆流性食道炎や食道裂孔ヘルニアなどの良性食道疾患、クローン病や潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患、消化管出血や腸閉塞、急性腹症などの消化管救急診療、そしてヘルニアにも対応しています。

各疾患センターの目的は、内科や外科などの各診療科の垣根を取り払い、臓器別、疾患別に専門性を高めて診療を行うことですが、消化器センター、食道疾患センターにおきましても、内科、外科のみならず、放射線科、薬剤部、栄養管理室、看護部を混じえた合同カンファレンスを週に数回開催し、患者さんにとっての最善の医療を提供すべく検討を重ね、安心・安全なチーム医療を実践しています。

その内容は、手術術式や内視鏡治療、さらには抗がん剤治療といった治療方針だけでなく、治療に関連した栄養管理や社会的な配慮などの患者ケアやサポートにも及んでいます。

また、治療後の症例について、Web を用いた症例カンファレンスを行い、紹介いただいた先生方への情報のフィードバックを行っています。さらに詳しい診療内容につきましては、外科、内科の各診療内容をご参照頂ければ幸いです。

当センターは今後も､チーム医療を中心とする安心･安全かつ最新の医療を提供し、地域医療発展のため誠心誠意尽力して行きたいと考えていますので、何卒よろしくお願いいたします。



● profile

副院長

東　秀史

日本外科学会指導医
日本消化器外科学会指導医
日本消化器病学会専門医
日本がん治療認定医機構がん治療認定医
日本肝胆膵外科学会評議員
九州大学医学部臨床教授

Web配信

第47回福岡東部オープンカンファレンス

2021年11月15日 (月) 18:30~20:00

COVID-19に対する福岡市民病院の取り組み

(日本医師会生涯教育講座1.5単位：カリキュラムコード8感染対策、14災害医療、46咳・痰)

①「福岡市民病院の責任と取り組み」	院長　桑野　博行
②「COVID-19の概要と実臨床」	感染症内科医師　南　順也
③「COVID-19患者に対応する病棟作り」	感染症兼救急部師長　原　裕次
④「重症COVID-19患者対応」	救急科科長　小野　雄一

○事前登録
下記のＵＲＬもしくはＱＲコードよりアクセスして下さい。
http://www.fcho.jp/shiminhp/oc/

○開催方式
Cisco Webex のEventsシステムにてセミナー方式で開催します。
質疑応答の時間を設けますので、ご質問は**チャット**でお願いします。

消化管術後カンファレンスWeb開催について (2021.10.6)

録画URL：**http://fcho.jp/shiminhp/gc1006/**
パスワード：Shimin1006 (Sは大文字)

当院では、3カ月に一度、症例の診断、治療、治療後評価、術後経過について、消化器センターの医師、放射線科医師、研修医、検査技師に加え、各医療機関の先生方もご招待し、討論しながら研鑽を積んでおります。

感染対策のため、今回からWebを併用したハイブリッド開催を始めました。今後も多くの医療従事者様にご参加いただき、ディスカッションをしたいと思います！

※カンファレンス開催については、メルマガでも配信しております。(是非、メルマガの登録をお願いいたします。)
renkei@fcho.jp
(病院名、氏名、職種をお知らせください)

【お問い合わせ先】
福岡市民病院　地域医療連携室
Tel　092-632-3430
Fax　092-632-3431

患者さんのご紹介方法

外来受診の場合

診療受付時間　㈪月～金曜日【8：30～11：00】

来院時間	
8：30～11：00	**初診は予約制ではないため、紹介状をお渡しのうえ、当院へご案内ください。** 事前にＦＡＸにてご紹介いただく場合は、ホームページに掲載している「診察申込書」をプリントアウトしてご利用いただけます。
11：00～17：00	急患・ご紹介の場合は、地域医療連携室までご連絡ください。 ☎ (TEL：092-632-3430)　🖷 (FAX：092-632-3431)
17：00～翌日8：30	当院・時間外窓口（代表）へご連絡ください。 ☎ (TEL：092-632-1111)　🖷 救急外来 (FAX：092-632-0533)

検査の予約方法

予約受付時間　㈪月～金曜日【8：30～17：00】　検査室に直接ご連絡ください。

項　目	連絡先・結果報告	注意事項
ＣＴ・ＭＲＩ	☎ 病院代表：092-632-1111 放射線受付（内線1105）	**※予約時間の30分前にお越しください。** ※造影CT：検査前3時間の絶食。 (少量の水、お茶は可) ※MRCP：検査前4時間の絶飲食。 ※造影CTあるいはMRI • 3カ月以内の血清クレアチニン値の添付 • ビグアナイド系糖尿病薬を内服中の場合、造影CT検査の前後2日間は休薬をお願いします。
	放射線科専門医が読影後、レポートとCD-ROMを当日患者さんにお渡しするか、もしくは郵送します。	
上部消化管内視鏡	☎ 病院代表：092-632-1111 内視鏡室（内線1313）	**※予約時間の15分前にお越しください。** ※（前処置） 前日の午後9時以降は絶食。 当日朝の少量の飲水は可。 ※（鎮静希望の方） 検査当日から翌朝までは車両の運転はできませんので、公共交通機関等をご利用ください。
	消化器専門医が読影後、レポートを当日患者さんにお渡しするか、もしくは郵送します。	

地域医療連携室だより

「待たせない、断らない！」を合言葉に、地域医療連携室（現在、看護師３名、MSW3名、事務２名）が窓口となり、紹介患者の受け入れが円滑に行えるよう努めています。

外来診療日の時間内の受診に関しては基本的には事前のご連絡は不要ですが、診療科によっては、行われていない曜日もありますので外来担当医一覧表をご確認のうえご紹介ください

（＊令和３年度より総合診療内科は廃止となっております）。